【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】令和3年10月7日(2021.10.7)

【公表番号】特表2020-536004(P2020-536004A)
【公表日】令和2年12月10日(2020.12.10)
【年通号数】公開・登録公報2020-050
【出願番号】特願2020-517995(P2020-517995)
【国際特許分類】
Ｂ６０Ｔ　17/00　　(2006.01)
Ｂ０１Ｄ　45/12　　(2006.01)
Ｂ０４Ｃ　 1/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６０Ｔ　17/00　　Ｂ
Ｂ０１Ｄ　45/12
Ｂ０４Ｃ　 1/00

【手続補正書】
【提出日】令和3年8月25日(2021.8.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
車両空気ブレーキ充填システム用の放出物処理装置であって、
空気乾燥器のパージ弁からの放出物を受け入れ可能な流入ポートと、
流出ポートと、
前記流入ポートと前記流出ポートとの間に配置された減少するチャネル幅部分を有する渦巻状放出物チャネルであって、放出物流が該渦巻状放出物チャネルの前記減少するチャネル幅部分を通って流れるときに、該放出物流の速度を増加させる前記渦巻状放出物チャネルと、を備える車両空気ブレーキ充填システム用の放出物処理装置。
【請求項２】
チャネル幅が減少する前記渦巻状放出物チャネルは、前記流入ポートと前記流出ポートとの間で延在しており、前記放出物流から汚染物質を抽出するための連続壁を含む、請求項１記載の放出物処理装置。
【請求項３】
前記連続壁の汚染物質抽出効率を高めるために、細密メッシュ、スポンジ、および合体媒体から選択された１つが前記連続壁に被覆または接着されている、請求項２記載の放出物処理装置。
【請求項４】
前記渦巻状放出物チャネルの下方に配置されたろ物を収容する分離溜めであって、抽出された汚染物質を該分離溜めから除去できるまでの間、該抽出された汚染物質を受け入れて保持するための前記分離溜めをさらに備える、請求項１記載の放出物処理装置。
【請求項５】
チャネル幅が減少する前記渦巻状放出物チャネルは、前記流入ポートと前記流出ポートとの間で延在するとともに前記分離溜めに通じる床開口部を有する床を含む、請求項４記載の放出物処理装置。
【請求項６】

前記床開口部は、前記渦巻状放出物チャネルの範囲に沿って分散配置され、前記渦巻状放出物チャネルから前記分離溜め内への排液が可能である、請求項５記載の放出物処理装置。
【請求項７】
（ｉ）前記床は、前記渦巻状放出物チャネルの実質的に中心に配置された傾斜路を含み、
（ｉｉ）前記流出ポートは、前記渦巻状放出物チャネルの実質的に中心の前記傾斜路の上方に配置されている、請求項６記載の放出物処理装置。
【請求項８】
前記ろ物を収容する前記分離溜めは、該分離溜めをユニットとして取り外し、別の分離溜めと交換できるように、カートリッジとして前記渦巻状放出物チャネルから取り外し可能である、請求項４記載の放出物処理装置。
【請求項９】
前記放出物処理装置全体がプラスチック材料から成る、請求項４記載の放出物処理装置。
【請求項１０】
車両空気ブレーキ充填システム用の放出物処理装置であって、
空気乾燥器のパージ弁からの放出物を受け入れ可能な流入ポートと、
流出ポートと、
前記流入ポートと前記流出ポートとの間で延在する渦巻状放出物チャネルであって、放出物流が前記流入ポートから前記渦巻状放出物チャネルを通って前記流出ポートまで流れるときに、該放出物流から汚染物質を抽出する前記渦巻状放出物チャネルと、を備え、
前記渦巻状放出物チャネルは、前記流入ポートと前記流出ポートとの間で延在する床であって、前記流入ポートと前記流出ポートとの間の前記渦巻状放出物チャネルの範囲に沿って分散配置され、前記流入ポートと前記流出ポートとの間に排液パターンを形成する床開口部を有する前記床を含む、車両空気ブレーキ充填システム用の放出物処理装置。
【請求項１１】
（ｉ）前記床は、前記渦巻状放出物チャネルの実質的に中心に配置された傾斜路を含み、
（ｉｉ）前記流出ポートは、前記渦巻状放出物チャネルの実質的に中心の前記傾斜路の上方に配置されている、請求項１０記載の放出物処理装置。
【請求項１２】
前記床は、前記傾斜路の底に位置する床開口部を含む、請求項１１記載の放出物処理装置。
【請求項１３】
前記渦巻状放出物チャネルの前記床の前記排液パターンの下方に配置された、ろ物を収容する分離溜めであって、抽出された汚染物質を該分離溜めから除去できるまでの間、該抽出された汚染物質を受け入れて保持するための前記分離溜めをさらに備える、請求項１０記載の放出物処理装置。
【請求項１４】
前記ろ物を収容する前記分離溜めは、該分離溜めをユニットとして取り外し、別の分離溜めと交換できるように、カートリッジとして前記渦巻状放出物チャネルから取り外し可能である、請求項１３記載の放出物処理装置。
【請求項１５】
前記処理装置全体がプラスチック材料から成る、請求項１３記載の放出物処理装置。